

## 「あいち環境づくり推進協議会幹事会」会議録

日 時：平成31年2月22日（金）午前10時から午前11時45分まで

場 所：愛知県議会議事堂5階 大会議室

出席者：幹事 28人

説明のために出席した者（環境部職員） 13人

傍聴人 0人

概 要：

### 1 開会あいさつ

森田愛知県環境部長

### 2 議事

#### （1）第4次愛知県環境基本計画について

資料1「第4次愛知県環境基本計画について」に基づき、事務局から説明した。

#### （2）愛知県環境部の平成31年度新規事業等について

資料2「愛知県環境部の平成31年度新規事業等について」、資料3「愛知県地球温暖化対策推進条例」、資料4「今日から、3010運動！」に基づき、事務局から説明した。

#### 【質疑等】

（幹 事）愛知目標の達成に向けて、県では、2020年1月にキックオフイベントを予定しているが、団体の活動の発表の場を提供してほしい。

（事務局）できるだけ多くの方に参加いただいて、発表、交流する機会をつくるよう考えている。

（幹 事）あいち森と緑づくり事業のうち、環境活動・学習推進事業の具体的な内容は決まっているか。

（事務局）現在、交付対象事業を募集している。

（幹 事）一般家庭から発生する食品ロスの調査、集計について、調査件数はどの程度か。当団体として協力できることがあれば、会員に働きかけていく。

（事務局）県内3か所のモデル地域における発生量を調査した上で、全県

の発生量を推計する。調査の時期や回数については、今後、専門家等の意見を聴きながら決定する。各団体にも協力をいただきながら調査を進めたい。

(幹事) 子ども自然体感指導者養成研修について、最近は0歳から子どもを保育園に預ける親が多いので、保育園の保育士にも学んでいただきたい。

(事務局) 幼稚園、保育園に案内している。また、保育士が出席しやすい日程で調整の上、実施していく。

(幹事) 中高年・シニアによる環境学習講座の実施について、高齢者になると名古屋に出にくい、地域で学びたいという声も多いため、県内他地域でも行ってほしい。

(事務局) 今年度28名が養成講座を修了予定である。来年度は、養成した者が全県的に出前講座を行う。AELネットを構成する県内200弱の環境学習施設とも連携し、各地域へ派遣したいと考えている。

(幹事) SDGsが世界共通語となってきた。2030年環境首都あいちを目指して、幅広く展開している環境施策をPRするために、それぞれの施策がSDGsのどれに該当するのか、そうした視点で施策、事業を整理してはどうか。

(事務局) SDGsは、環境分野だけではなく、子どもの貧困、ジェンダーなど幅広い。県では、SDGsに資する取組を以前から行っているが、指摘のような整理と見える化は必要だと考えている。環境部では、来年度からハイブリッドのユニバーサルデザインタクシーの助成を行うこととしている。ユニバーサルデザインタクシーは、SDGsの目標「まちづくり」のターゲット「障害者、高齢者に配慮し、全ての人々に容易に利用できるアクセスを提供する」に該当する。環境的な視点で助成をするが、社会の課題解決に貢献する。SDGsの概念を取り入れながら施策を考えていく。

### (3) 各団体の環境保全活動の取組状況について

資料5「各団体の環境保全活動の取組状況(平成30・31年度)」に基づき、事務局から説明した。

その後、愛知県自動車会議所、愛知県再生資源団体連合会、愛知県自然

観察指導員連絡協議会から、各団体の活動状況等について報告があった。

(4) 「環境首都あいち」に向けた重点活動方針について

事務局から、資料6「平成31年度「環境首都あいち」に向けた重点活動方針（案）」について説明し、出席した幹事の賛同により原案どおり採択された。

(5) その他

参考資料1「あいち環境塾オープン講座」に基づき、事務局から説明した。

以上